平成２４年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

（整理番号） 060	**提案機関名**	横浜農業協同組合

要望問題名

直売用露地切り花の作目拡大と経済性指標の作成

要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】

横浜市内では農産物直売が年々増加しつつあるが、花き類（切り花）の直売については伸び悩んでいる。そこで比較的容易に栽培できる花き作目を主体とする年間作付け体型モデルの提示及び経済性指標を作成して、切り花の直売を増加させるための普及資料として活用したい。

解決希望年限	①1年以内　②2～3年以内　③4～5年以内　④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター　②畜産技術所　③水産技術センター ④自然環境保全センター

備　考

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	**担当部所**	果樹花き研究部 経営情報研究部

対応区分	①実施　②実施中　③継続検討　④実施済　⑤調査指導対応　⑥現地対応　⑦実施不可

試験研究課題名 （①、②、④の場合）

直売所出荷に適した花きの検索と栽培技術の確立

経済性標準指標作成と新技術に対する経営的評価

対応の内容等

引き続き比較的、栽培管理が容易な基肥主体の育苗箱栽培での連続的出荷に適した作目及び品種について播種時期を変えた検討、露地栽培で出荷期間が長く設定できる作目について播種時期と品質・収量などの検討を行います。また、宿根性切り花の収穫時期を早める簡易な方法についてもあわせて検討します。

また、現在、試験研究課題「経済性標準指標作成と新技術に対する経営評価」において、切り花では‘コギク’、‘ひまわり’及び‘ペチュニア’の作目で経営、労働調査を実施しており、経済性標準指標を作成の予定です。年間作付け体系モデルとしては、先行事例の調査対応として、普及指導機関と連携した現地対応とさせて頂きます。

解決予定年限	①　1年以内　②2～3年以内　③4～5年以内　④5～10年以内

備　考